

2022年7月22日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社アイ・ディー・エフ様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社アイ・ディー・エフ様(北海道旭川市、代表取締役 池田 和広 様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 アイ・ディー・エフ
所在地	旭川市東鷹栖四線10号3番地12
代表者	代表取締役 池田 和広
業種	建設業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 アイ・ディー・エフ SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年7月22日
株式会社 アイ・ディー・エフ
代表取締役 池田 和広

SDGsの達成に向けた取組

生きがい・働きがい豊かな職場環境づくりと健康経営への取り組み

積極的な人材育成に取組み、社員一人ひとりの成長を支援する企業風土を醸成するとともに、各種福利厚生制度やワークライフバランスの充実を図り、生きがい・働きがいのある職場環境づくりに努めてまいります。

【具体的な取組み】

- ・キャリアアップ支援のための資格取得支援制度導入
- ・多様な働き方への取組(男女問わず育児、産休取得推進など)
- ・福利厚生充実に向けた取組
- ・ワークライフバランスの推進(ノー残業デーの実施、有給休暇取得促進)
- ・定期健康診断、人間ドックの実施
- ・社員交流活性化への取組(写真コンテスト、研修旅行)



環境負荷の軽減に向けて

脱炭素化につながるZEB化に向けた新しい工法の導入に加え、道内森林の所有・維持管理や、車両や設備機械に環境負荷低減燃料を使用しCO2排出削減へ取組むことで環境保全に努めてまいります。

【具体的な取組み】

- ・クイックロックシステム工法の普及促進(断熱性向上、省エネルギー対応の実現)
- ・燃料活性触媒「SLOW」の全社有車導入を通じた石油燃料使用量削減への取組
- ・道内森林の保有、維持管理
- ・専門工法活用による機能性の向上(断熱性、耐候性等)と持続性の実現
- ・HP等にて環境保全への取組を公表
- ・ハイブリッドカー利用、オフィスのLED化



地域社会への貢献

地域の活力につながる地域スポーツ振興を支援し、団体・チーム・社員を積極的にサポートしてまいります。また、植樹などの地域貢献活動を通じて、人々が安心と笑顔の中で暮らしていくことのできる持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【具体的な取組み】

- ・プロバレーボールチーム「ヴォレアス北海道」への協賛
- ・本社隣接公園内に白砂ビーチバレーコートを設置と施設開放
- ・高校の実地研修、フィールドスタディーの受入
- ・地元人材の積極的な採用
- ・地域の公園にて植樹実施
- ・高齢者の延長雇用制度導入



ステークホルダーの期待価値を超えていく

創業以来培ってきた専門性を生かした自社責任施工による品質管理を徹底し、持続可能なまちづくりに貢献していくためにも、日々挑戦し、ステークホルダーから信頼を得続けられるよう取り組んでまいります。

【具体的な取組み】

- ・自社責任施工による品質確保
- ・コンプライアンス教育実施への取組
- ・SDGsへの取組についてHP上にて公開
- ・ハラスメントに対する通報制度や相談窓口設置への取組
- ・BCP策定への取組
- ・社内の改善点や課題を報告するルールの構築



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

